

# 地域課題を新たなビジネスで解決！ yamagata yori-i プロジェクト

well-being(幸福)を感じる山形県を子ども達に引き継ぎます！

## ●山形県を持続可能な地域社会として次の世代に引き継ぐために

人口減少が続く山形県では、少子高齢化、若者流出、雪問題、空き家問題、後継ぎ問題など、様々な地域課題が山積しています。

yamagata yori-i (ヤマガタヨリアイ) プロジェクトは、県内でも特に人口減少の進度が早い最上地域をモデルエリアとして、約 150 の企業・団体・個人が参画し、各々の強みやノウハウを持ち寄るコレクティブインパクトの手法を用いることで、地域課題を解決するビジネスの創出を目指す取組みです。

創出されたビジネスは、地域課題の解決に留まらず、経済効果や利益を生み出すエコシステムをつくり、同様の課題を抱える他地域にも展開していきます。

## ●これまでに 13 件の地域課題解決型ビジネスを創出

(主なもの)

- 山形県から美味しい果物で新たな体験を 合同会社 Circular Thanks  
最上地域の伝承野菜や山菜など、健康機能を持つ素材を活用し、ストレス社会における美容と健康に関する問題解決に挑むとともに、「食」を通して山形県全体の魅力を発信するもの
- ”服“の力で地域に”幸福“を一般社団法人 Fuku-Well 設立  
高齢・障がい・病気などを理由に、衣服の着脱等に不便や難しさを抱える方の自立を支援しつつ、着ることの楽しみや出かけることの後押しにより Well-being を叶えることを目指すもの
- 畜産飼料の地域内循環を目指して 株式会社アルファテック × 株式会社アイオイ 実証実験開始  
地域内の豊富な畜産向け農産資源の地元畜産への利活用、海外依存度が高い畜産飼料の地産地消化による価格の安定化と食の安全性を確保するもの



20代の若者3人が起業した  
合同会社 Circular Thanks



一般社団法人 Fuku-Well



株式会社アルファテック × 株式会社アイオイ  
実証実験開始

## ●寄附金の使い道

本プロジェクトにいただいた寄附金は、地域課題解決型ビジネスの創出を目指す取組みに活用させていただき、山形県で暮らすことに well-being (幸福) を感じられる地域にし、子ども達に引き継ぎます。